

# きよさと 組合だより



No.383

## JA清里町第29期の役員が就任致しました



後列左から 塚田監事 中平理事 伊藤理事 新輪理事 南出理事 橘理事 白戸参事  
前列左から 田島常勤監事 寺島代表監事 石井会長 三上組合長 工藤専務 佐藤第一理事

|                          |    |
|--------------------------|----|
| 関係機関職員紹介                 | 18 |
| あけぼの食堂                   | 17 |
| JA広報通信（なくそう食品ロス）         | 16 |
| 退職にあたって                  | 15 |
| 新規採用職員紹介                 | 15 |
| 篤志による寄贈ありがとうございました       | 14 |
| 人事異動発令                   | 14 |
| 組合員状況                    | 13 |
| 理事会の経過をお知らせ致します          | 13 |
| 女性部と青年部の役員が上部組織の役員に任命される | 12 |
| 第3回JA清里町地域農業応援団会議開催      | 12 |
| 清里町のつぎよう年金友の会温泉保養親睦会開催   | 12 |
| 第1回秋まき小麦青空教室             | 11 |
| 資材センター春の園芸セール開催          | 11 |
| 玉ねぎ生産組合設立40周年記念式典開催      | 11 |
| JAきよさと農業塾第12期生紹介         | 10 |
| JAきよさと農業塾第12期入校式         | 9  |
| 令和6年度新規就農者激励状贈呈式         | 9  |
| 鈴木直道北海道知事が来訪             | 8  |
| 酪農3組織総会                  | 8  |
| 清里町農地・水保全広域協定委員会総会       | 8  |
| ごぼう生産組合総会                | 7  |
| スイートコーン生産組合総会            | 7  |
| わさび生産組合総会                | 7  |
| 大豆組合総会                   | 7  |
| 和牛生産改良組合総会               | 7  |
| 各組織等総会報告                 | 5  |
| 清里町農民連盟第53回定期総会開催        | 4  |
| 退任のご挨拶 前常勤監事 笹淵 俊幸       | 4  |
| 就任のご挨拶 常勤監事 田島 祥子        | 2  |
| 第76回通常総会開催               | 2  |



2024年

5

令和6年

# ～農業の力を結集し、苦境を乗り越える～

## 第76回通常総会開催

4月9日、第76回通常総会が午前9時に白戸参事の開会宣言により開会し、出席者全員がJA綱領朗唱にて開催されました。

三上組合長より冒頭「初めに1月1日に石川県能登地方で震度6強の地震が発生し、3カ月が経った現在も復旧復興には程遠い様子が報道されています。多くの方々が犠牲となられたことに、ご冥福とお見舞いを申し上げます。能登地方でも私たちと同じ農業を営む方々が販売農家と自給的農家あわせて100戸ほどおられます。震災による農業被害額は800億円を超える見通しで、営農への復旧に大変なご苦労を強いられている状況に重ねてお見舞いを申し上げます。また過日実施をさせて頂きました能登半島地震に係る支援募金においては組合員の皆様を始め役員員合わせて100万円を超えるご支援をいただきましたこと、この場をお借りし厚くお礼を申し上げます。

組合員の皆様に於かれましては春耕作業の準備等、大変ご多忙のところ本総会にご参集頂き、厚くお礼を申し上げます。また日頃より農協事業運営に対しご理解、ご協力を頂いておりますことに重ねてお礼を申し上げます。また、ご来賓の古谷清里町長様、前中町議会議長様はじめ、JAグループ北海道各連合会の皆様、関係機関の皆様には誠にしましては公務ご多用の所ご臨席を賜り感謝とお礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

昨年5月に新型コロナウイルスが感染法上5類に移行され、平常時に戻りましたが、世界的にコロナ禍によって変化した3年間で、紛争の影響で社会情勢は大きく変貌し、資源物資の貿易に於いて

国力優先に重点を置く列強国間のしごあいだ及び影響で、日本の経済も景気は回復せず、私たち農業界にとっても農政諸問題に加え、資材高騰などが重くのしかかっています。

そうした背景の中、昨年は経営安定対策の単価改定、てん菜作付面積の段階的な削減、生乳生産量抑制など、農業情勢が悪化している中で、不安を抱えた営農のスタートとなりました。春耕期は順調に進み生育良好で大豊作を占うかのような状況から一変し、7月中旬から44日間続いた猛暑は農作物や酪農畜産に多大な影響を及ぼしました。小麦においては急激に登熟した結果が心配されたものの、平年を若干上回る収量となり、全量1等Aランクの良品質麦生産となりました。しかし、てん原馬鈴しょは黄化と枯死が進み、結果として低反収・低澱粉価となり、前年を13万袋下回る65万6千袋の製造に終わり、残念な結果となりました。てん菜も暑さと高湿度の環境下で褐斑病が蔓延し、高収量であったものの、糖分値は糖分取引開始以降最低の14.9%となりました。生乳生産も乳牛の衰弱から乳量が減り、肉畜は価格の低迷と、酪畜共に厳しい状況が続いている状態です。玉ねぎをはじめとする青果物類も、暑さと集中豪雨の影響を受けました。小豆は二次成長により青さやが増え、落葉が進まず収穫が遅れ、品質も低下し大変な苦勞をしました。令和5年のクミカン収支は農業収入で総額118億5千万円、前年より1億9千万円の減、また農業支出は99億8千万円で前年より8億円の増、主な要因は肥料・農薬・飼料・燃油費など生産資材費の増加で、長引く高値安定が主な要因となっています。このように急速な変化が、あらゆる畑作物生産、酪畜生産において低収益の原因となり、厳しい経営環境となりました。

た。

一方、農協事業運営においては、物価上昇に合わせた事業計画で進行しましたが、結果的には計画を上回る事業利益の計上が見込まれたので、令和5年度の期中値引き、奨励対策として、農薬・飼料・免稅軽油などの生産資材供給高、及び生乳・肉畜の販売金額に対して2億1千7百万円、令和5年産澱粉加工料軽減として1千300万円を実施、決算では当期末処分剰余金1億7千7百万円を計上することができました。ひとえに組合員皆様の農協系統の結集と、地域住民の皆様、関係機関皆様のご支援・協力の賜物と感謝を申し上げます。

しかし、令和6年度においては昨年度のような肥料高騰対策や麦・大豆事業などの様々な交付金があるところ見込めないため、営農計画時点では厳しい状況が続きます。気象との戦いで、いつ昨年度のような不測の状況が訪れるかわかりません。JAとしては基本とする計画的・合理的輪作体系を推進し、生産基盤の強化をはかり、組合員皆様の状況に合わせた経営安定対策に取り組みなが、共に心と力を合わせ乗り越えたいと考えています。

地域行政と地域産業の関係において清里農業の発展は地域の支え合いとなります。清里町にはこれまでに多大なる支援を頂いております。昨年は平成15年建設の麦作神威工場を無償で譲渡して頂いたこと、また令和4年に引き続き資材高騰対策助成金を頂きました。改めて感謝とお礼を申し上げます。更に、昨年12月に清里町とJAとの間に「農業と地域振興に関する包括連携協定」を締結させて頂きました。活力あふれる新たな地域社会をつくり上げていきたいと考えているところでございます。

今年は私たち農業者にとって最も重

要な政策「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに改正されます。関連法案を言めて、私たちが望む方向になることを願うところです。また、基本理念の柱と位置付けられる食料安全保障は大変重要であり、農業が地域社会に貢献するためには、実のある具体策が講じられるよう農政運動として取り組まなければならないと思います。

このような現場の声を国政の中に届けるため、これまで全国のJAグループで組織する全国農業者農政運動組織連盟では運動を展開してきております。この度、JAグループ代表として、活躍されておられます参議院議員「山田とお」氏が今任期をもって勇退することとなり、来年度の参議院選挙に向けて、引き続きJAグループの候補者を擁立しなければなりません。

これを受け、JAグループ北海道で組織する北海道農協政治連盟では、本道農業・JAを取り巻く環境が厳しさを増す中、「北海道から農民代表を国政に送るべき」との意見が一致しました。その推薦候補者に、現在ホクレン代表監事で、JA道北なよろの会長理事でおられます「東野秀樹」氏を全国JAグループの推薦候補者とすべく、擁立した経過にあります。全国JAグループ段階では、千葉県からも立候補者が出られましたが、全国組織内で1名の擁立とするため、組織内予備投票を行った結果、東野秀樹氏がJAグループ組織内候補として決定いたしました。

今後は、全国JAグループの代表として活動いたしますが、東野氏が私どもの声を国政にしっかりと届けてくれるものと確信しており、そのためには、地元北海道の輪を広げていく必要があります。議案終了後には、今後に向けての決議を行う予定としておりますので、組合員



10集団佐藤氏(左)と5集団園木氏(右)が議長に選任

の皆様方のご理解を賜ります様よろしくお願い申し上げます。

最後に、毎年取り組みをさせて頂いております乳製品の取りまとめ、および砂糖の消費拡大運動に組合員皆様のご理解とご協力を頂き、例年以上の成果を上げることができました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

結びとなりますが、本年が事故、災害がなく豊穡の出来秋を迎えられます事、皆様方のご健勝、ご活躍を、祈念申し上げます。開会の挨拶と致します。」と挨拶しました。

また、石井会長理事より「本日は早朝より、また時節柄何かとお忙しいところJA清里町第76回通常総会にご出席頂き誠にありがとうございます。また常日頃よりJA清里町およびJAグループ北海道の事業推進・系統利用に特段なるご理解・ご協力を頂いております事に心より感謝とお礼を申し上げます。また本日公務ご多忙の中ご臨席頂きました古谷町長・前中議長をはじめ各連合会・関係機関の皆様には清里町農業の振興にお力添え頂いておりますこと、この場をお借りして改めてお礼を申し上げます。

げます。私は昨年6月の連合会の総会で北海道信連会長職に任命され現在に至っておりますが、突然の事とは言え組合長職を任期途中で交代するというところで、組合員皆様にはご心配とご迷惑をお掛け致し、申し訳なく思っているところでございます。

さて、昨年を振り返りますと全道的に生産コストの高騰と高温障害などの気象条件が重なり、水田・畑作・青果そして酪農畜産の全てにおいて厳しい年になり、各JAの決算も低調に推移しております。そのような中、当JA清里町に於いては組合員の結集力により、安定した事業展開を進めることができ、一定以上の成果を収めることができた事に改めて感謝申し上げますとともに、私自身も安堵した所であります。組合員およびJAの経営安定と発展のために信連を始めJAグループ北海道としての職責を全うしながら皆様のお役に立てるよう精進して参りたいと考えておりますので、組合員各位のご指導・ご協力を宜しくお願い致します。

また令和6年度につきましては、農政の憲法といわれる「食料・農業・農村基本法」の改定が閣議決定され、現在国会で審議されているところです。全国のJAグループと共に要請活動を行い、我々の要望が一定程度組み入れられたものと考えております。今後、基本法を軸とした基本計画が策定されますので、全国とも協調しながら持続可能な北海道農業の確立に向けた運動を進めて参りたいと考えているところです。

一方、コロナやウクライナ情勢などによる生産資材の急激な高騰、高止まり等の影響を受け、ここ数年酪農・畜産を中心に経営状況の厳しさが続いております。さらに水田・畑作にも広がってきております。信連では国のセーフティネット

資金、プロパーでの緊急支援資金、償還延長などの対応を進めてきましたが、償還圧が高くなるまで来ておりますので、営農継続の観点からも返済を長期化する前向き資金の借り換えを要請・交渉しております。結果としては資金での対応が可能となり、今後の返済計画の一つの選択肢になると考えております。

今後農政運動の話となりますが、ここ数年、農政も生産環境も混沌としている中、現場の声を国政にということでも今回、来年度に予定されている次期参議院選に向けて実施されたJAグループ組織内候補として、北海道から推薦したJA道北なよろ会長理事、ホクレン代表監事の東野秀樹氏が推薦候補者として決定し、国政の場に挑戦することとなりました。

農業者の代表として次期参議院選に挑戦されることから、組合員ご家族の力強い応援を頂き、国政の場で活躍して頂きたいと考えておりますので宜しく願っています。

本年ももうすぐ春耕期を迎えるところです。組合員・ご家族の皆様には農作業事故・災害など無く、ご健勝のなか豊穡の秋を迎えられます事を、ご祈念申し上げます。と挨拶がございました。その後、来賓代表として、清里町古谷町長、前中町議会議長、JA北海道信連北見支所高橋支所長よりご挨拶をいただき議事に入りました。

議長には、第10営農集団の佐藤繁雄氏、第5営農集団の園木昭寛氏が選任され

議案審議に入りまし。議長団のスムーズな進行により全議案が可決された後、役員改選に伴い退任される市橋代表監事と笹淵常勤監事より挨拶があり、また今年度入組した新人職員の挨拶が行われ11時54分に工藤専務の閉会挨拶を以て無事終了しました。

令和6年度新人職員挨拶

| 第 2 9 期 役 員 体 制 決 定                |                     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
|------------------------------------|---------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| 氏 名                                |                     | 石井 | 三上 | 工藤 | 佐藤 | 中平 | 伊藤 | 橘  | 新輪 | 南出 | 白戸 |  |
| 区 分                                | 会 長                 | 透  | 博由 | 一仁 | 弘康 | 哲也 | 洋喜 | 裕城 | 勝信 | 修  | 豪将 |  |
|                                    | 代 表 理 事 組 合 長       |    | ○  |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| 役 員 分 担                            | 専 務 理 事 ( 信 用 担 当 ) |    |    | ○  |    |    |    |    |    |    |    |  |
|                                    | 第 一 理 事             |    |    |    | ○  |    |    |    |    |    |    |  |
|                                    | 使 用 人 兼 務 理 事       |    |    |    |    |    |    |    |    |    | ○  |  |
|                                    | 農 家 経 済 担 当 理 事     |    |    |    | ○  |    | ○  |    | ○  | ○  |    |  |
|                                    | 管 理 ・ 金 融 委 員 会     |    |    |    | ○  | ○  |    | ○  |    | ○  |    |  |
|                                    | 業 務 委 員 会           |    |    |    |    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |    |  |
|                                    | 営 農 委 員 会           |    |    |    |    | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  |    |  |
| 清里町農業振興資金運用委員会                     |                     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |
| ※代表監事（員外） 寺島和男 次席監事 塚田 勉 常勤監事 田島祥子 |                     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |  |

## 就任のご挨拶

常勤監事 田 島 祥 子



組合員の皆さまにおかれましては、春耕期を迎え播きつけ作業など何かとお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。

さて、私こそ第76回通常総会において監事に選任され、その後の監事会にて常勤監事を仰せつかり職責の重大さに身の引き締まる思いであります。

令和5年3月に清里町農協を退職し職員として44年間の職務を無事終了し安堵していたところでしたが、今度は役員という立場で新たな学びの一步が始まることとなりました。知識も経験も十分でない未熟者ではありますが、組合員の皆さまと役職員の方々のお力添えを頂きながら誠心誠意職責を全うできるよう努力する所存であります。

で、今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

農業を取り巻く情勢は常に変化し続け私たちは様々な対応を迫られる中であって、近年の気候変動と考える異常気象は当町においても例外ではなく、猛暑や集中豪雨など農畜産物の生産に甚大な影響を及ぼしております。

このような時こそ組合員皆さまがJ Aに結集し、経営基盤をより強固にすることで営農と生活を守り継続可能な地域農業発展が成されるよう、微力ながら尽力していきたいと思っております。

最後になりますが、組合員ご家族皆さまのご健勝と本年が豊穡の出来秋を迎えられますことを心からご祈念申し上げ、就任の挨拶いたします。



## 退任のご挨拶

前常勤監事 笹 淵 俊 幸



組合員の皆さまには、春耕期を迎え、播付け作業などに大変お忙しいことと存じます。

さて、この度第76回通常総会をもちまして監事を退任する運びとなりました。

1期3年ではありましたが、平成30年に3期9年職員兼務理事を退任し、少しでもお役に立てればと内部監査員を2年勤め、令和3年から常勤監事の職を仰せつかり、短い期間ではありましたが、職員から通算すると43年余り、清里町農協に勤めさせていただきました。これも組合員、先輩諸兄並びに役職員の皆さまの温かいご支援があつてのことと心より感謝申し上げます。

令和3年度末に貯金残高が200億を超えたことから、令和4年度より

会計監査人の監査が義務付けられ、J A全国監査機構監査から会計監査人監査に移行しました。

会計監査人の監査は、これまでのJ A全国監査機構による会計監査・業務監査から計算書類等の監査及びその付属明細書に対する監査となり、事業報告などの監査と会計監査法人監査の相当性の判断が監事の責任のもと意見表明することとなりました。監事の役割が増す中で、理事の職務執行について法令・定款に適合しているかなど監査することで組合の健全経営を確保し、組合員、利用者の信頼に応えることが監事の責務だと思い任期を勤めて参りました。J A監査の大きな変革に当たり、最後のご奉公ができたものと思っております。

結びとなりますが、本年が豊穡の出来秋となりますことと清里町農業・清里町農協の益々のご発展並びに組合員・ご家族及び役職員の皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

誠にありがとうございました。

# 清里町農民連盟

## 第53回定期総会開催

### 第53回清里町農民連盟定期総会

#### 農連

本法改正にあたり食料自給率向上な  
長期的な政策提言「真の農政改革」  
生産基盤の強化と環境負荷の軽減で  
持続可能なオホーツク農業



4月11日、第53回清里町農民連盟定期総会が、農協2階会議室において開催され、代議員総数40名中、39名が出席し、大槻農畜産対策専門委員長の開会宣言によって総会は始まりまし

た。坂野委員長は開会にあたり、「コロナが5類へ移行したことにより徐々に以前の状況に戻り、当組織でも4年ぶりに移動執行委員会を開催し、農水省との意見交換、国会議員要請、国会前での座り込みなどを実行できた。頻発する自然災害の中、昨年は酷暑、ゲリラ豪雨など大変苦しい年であった。ウクライナ侵攻や円安の影響による、肥料・飼料等の高騰が続いている中、次々に発効されてきた大型貿易協定の影響は最大の注視が必要。国有林整備事業では神威地区で完了、江南地区の伐採が終わり、今後順次進められていく。町独自の燃油資材高騰対策をしてもらったが、まだ経営への影響は続いている。盟友の力を結集し農民運動を進めていきたい」と挨拶しました。

議長には、2集団の湯浅尚樹氏が選任され、議事録署名委員に、3集団の伊藤隆広氏と4集団の夏野佑介氏が、書記には清里町農協経営課丹野主査が任命されました。

来賓祝辞として、古谷一夫清里町長、清里町農協三上博由代表理事組合長、北見地区農民連盟洞政義書記

長より頂きました。

また、清里町議会伊藤忠之副議長、清里町農業委員会青野徹会長代理、斜里町農民同盟鳥越久生委員長、ホクレン斜里原料所東松隆二所長、清里町農協女性部伊藤清己部長、清里町農協青年部塩澤有希也部長、北見地区農民連盟岡田書記のご出席を頂きました。武部新衆議院議員、徳永工リ参議院議員、清水敬弘道議会議員からのメッセージを事務局より紹介しました。

続いて、定期総会スローガンを吉田組織対策副委員長により確認の後、議事に入りました。

第1号議案「令和5年度活動経過報告」について、町内対策では、移動執行委員会、関係団体との意見交換、国有林対策、鳥獣被害対策や種子馬鈴しょ対策、馬鈴しょ・てん菜対策、広報活動等、また、基本法の見直し、酪農畜産・畑作・税対策などの1年間の運動経過を各専門委員長及び局長より報告し、拍手により承認されました。

第2号議案「令和5年度会計収支決算報告」久保書記長より説明。引き続き垂石監事より「決算監査報告」2集団大藤満広さんより、「前年度繰越金2,127,778円に対し次年度繰越金1,236,062円と差額があるが、コロナ後で活動が通常通りに戻ったからだと思っが、コロナ禍以前と比べ繰越金はどうなのか」と質問がありました。書記長より「コロナ禍が明け運動が元に戻って来たこと、R5年度は繰越金が残っており賦課金を少なくしていたため食い込んでいるが、本来この程度の金額が次年度繰越金となっている」と回答し、それぞれ拍

手により承認されました。

第3号議案「令和6年度運動方針(案)」では、町内対策を充実させ、更に北見地区・道農連を通じた基本法改正、食料安全保障の強化、生産資材高騰対策、真の農政改革の実現、生産現場の視点に立った農政運動を行っていくことを各専門委員長及び局長より提案。5集団園木昭寛さんより、「地区別懇談会は昨年と今年、ブロック毎の開催となったが、参加率の低下などがあつたと聞くが、盟友の意見を吸い上げて運動を組み立てるといのが組織の根幹であるので、今後の懇談会についてはどのように対応していくのか」と質問があり、委員長より、「コロナ禍の中で三役が次々罹患するなどありブロック制で対応してきた。開催方法については今後執行委員会を通じ上がってくる要望に添えていきたい」と回答しました。

第4号議案「令和6年度収支予算(案)」及び「賦課金徴収(案)」を書記長より説明し、それぞれ拍手により承認されました。

その後「食料安全保障の強化と基本法改正に関する特別決議(案)」を桑島副委員長より提案され、拍手により承認されました。

湯浅議長は退任挨拶ののち、閉会にあたり岩本副委員長より挨拶があり、新執行委員を紹介したのち、午後3時50分、大槻農畜産対策専門委員長の開会宣言をもって終了しました。

## 新執行部 体制

4月12日第1回執行委員会を開催し、新たに選任されたら5名と再任された13名の執行委員により互選協議を行い、新執行体制を決定致しました。  
今年度より執行委員定数が20名から18名に変更となりましたが、任期2年の間、集団の代表として、各盟友の声を広く集め、代弁し、いろいろな情報を提供していきながら、町内対策を充実させ、地区・道農連へと運動を広げ、地域の発展と、農業・農村の為に、農民運動を力強く推進して参りたいと存じます。



### 役員

委員長 桑島 義幸氏 (新)  
副委員長 岩本 将嘉氏 (新)  
書記長 石井 卓也氏 (新)  
監事 久保 宗央氏 (新)  
顧問 澤田 篤史氏 (新)  
坂野 和弘氏 (新)

### 執行委員

1 集団 澤田 篤史氏  
2 集団 目黒 寛樹氏  
3 集団 久保 宗央氏 (新)  
4 集団 佐藤 学氏 (新)  
5 集団 岩本 将嘉氏 (新)  
6 集団 田中 彬浩氏 (新)  
7 集団 林 雄一氏 (新)  
8 集団 岩崎 誠氏 (新)  
9 集団 市橋 淳史氏  
10 集団 吉田 哲也氏  
11 集団 桑島 義幸氏 (新)  
12 集団 大槻 仁志氏 (新)  
13 集団 岩瀬 豊秀氏 (新)  
14 集団 中西 隼人氏 (新)  
15 集団 鈴木 祥弘氏 (新)  
16 集団 志賀盛太郎氏 (新)  
17 集団 植田 孝充氏  
18 集団 石井 卓也氏

### 各専門委員会・部会

#### 組織対策専門委員会

委員長 岩本 将嘉氏  
副委員長 吉田 哲也氏  
委員 目黒 寛樹氏

#### 農畜産対策専門委員会

委員長 石井 卓也氏  
副委員長 佐藤 学氏  
委員 澤田 篤史氏  
田中 彬浩氏  
市橋 淳史氏  
中西 隼人氏  
志賀盛太郎氏  
植田 孝充氏

#### 税対策専門委員会

委員長 岩瀬 豊秀氏  
副委員長 市橋 淳史氏  
委員 佐藤 学氏  
林 雄一氏  
吉田 哲也氏  
谷本 和樹氏  
中西 隼人氏  
桑島 義幸氏

#### 広報担当部会

部長 鈴木 祥弘氏  
部員 田中 彬浩氏  
岩崎 誠氏  
志賀盛太郎氏

#### 酪農畜産担当部会

部長 澤田 篤史氏  
副部長 植田 孝充氏

### お知らせ

◎農作業等に追われ気持ちが焦ると、労務災害の件数が多くなります。安全確認・安全作業で、くれぐれも労災事故に会わないようご注意ください。ただきたいと存じます。

万一、農作業において、労災事故でケガをされた方は、ケガの大小にかかわらず、速やかに(出来るだけその当日)病院で治療を受けてください。その後、労働保険事務組合(農民連盟事務所)まで来て頂き、事故状況等の聞き取りをした後、書類を作成し手続きをします。

◎労災保険に関して、事業主および、その家族の方で就職・卒業・結婚・Uターン・死亡等の理由により、保険に新たに加わらずに脱退の変更が必要な場合は、できるだけ速やかに労働保険事務組合(農民連盟事務所)までご連絡下さい。手続きが遅れますと、労災の適用を受けることができません。

◎土地等(畑・宅地・山林・砂利等)の移動(売買・収用・譲渡)があった場合は、連盟事務所までお知らせいただきたいと思います。特に生前一括贈与で納税猶予を受けている農地についてはご注意くださいと存じます。

◎ご相談、ご意見、ご希望、ご不満、不明な点などがありましたら、各集団内の執行委員に相談して頂ければ幸いです。(事務局)





## 和牛生産改良組合総会

4月17日、第12回清里町和牛生産改良組合総会が開催され、組合員9名（内委任状2名）が出席しました。

議案第1号『令和5年度事業報告並びに収支決算報告について』、議案第2号『規約変更について』、議案第3号『令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について』、議案第4号『令和6年度会費の徴収方法について』、議案第5号『役員改選について』が執行部より提案され、原案通り承認され総会は終了しました。

★令和6年度役員  
・組合長 佐野 吉延氏  
・副組合長 中村 弘樹氏

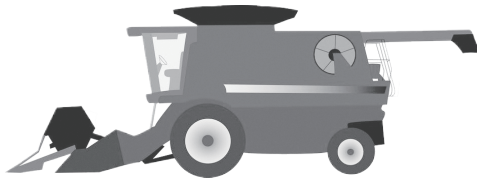


## 大豆組合総会

3月27日、第8回清里町大豆組合定期総会が開催され、組合員39名（内委任状10名）が出席しました。

議案第1号『令和5年度事業報告並びに収支決算報告について』、議案第2号『令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について』が執行部より提案され、全員賛成により原案通り可決されました。議案第3号『その他』については今年度のコンバイン体制やオペレーター登録の基準などについて事務局より提案があり今後協議すること、総会は終了しました。

★令和6年度役員  
・組合長 高見 則之氏  
・副組合長 岩瀬 豊秀氏



## わさび生産組合総会

3月18日、第36回清里町わさび生産組合定期総会が開催され、組合員3名が出席しました。

議案第1号『令和5年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告について』、議案第2号『令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について』、議案第3号『規約の改定について』、議案第4号『その他』については斜網地区農協わさび耕作組合協議会定期総会について事務局より報告があり、全ての議案において原案通り承認され、総会は終了しました。

★令和6年度役員  
・組合長 山崎 一幸氏  
・副組合長 坂野 和弘氏



## スイートコーン生産組合総会

3月26日、第36回清里町スイートコーン生産組合総会が開催され、組合員5名が出席しました。

議案第1号『令和5年度事業報告並びに収支決算報告及び会計監査報告について』、議案第2号『令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について』、議案第3号『その他』については執行部より提案され、全ての議案において原案通り承認され、総会は終了しました。

★令和6年度役員  
・組合長 我妻 健一氏  
・副組合長 高見 則之氏



## ごぼう生産組合総会

3月25日、第35回清里町ごぼう生産組合定期総会が開催され、組合員6名が出席しました。

議案第1号『令和5年度事業報告並びに収支決算報告について』、議案第2号『令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について』が執行部より提案、議案第3号『その他』については視察研修について事務局より報告されました。全ての議案において原案通り承認され総会は終了しました。

★令和6年度役員  
・組合長 田邊 朋之氏  
・副組合長 塚田 勉氏



## 清里町農地・水保全

### 広域協定運営委員会総会

4月10日、第9回清里町農地・水保全広域協定運営委員会総会が農協2階会議室で開催され、委員総数24名中21名が出席しました。

議案第1号「令和5年度事業実績及び収支決算報告並びに監査報告について」、議案第2号「令和6年度事業計画（案）及び収支予算（案）」について、議案第3号「令和6年度運営委員会日常、作業等借上げ料金表について」、議案第4号「清里地区地域資源保全管理構想（案）」について、議案第5号「清里町農地・水保全広域協定運営委員会参加同意書の承認について」、議案第6号「役員を選任について」が執行部より提案され、議案第7号「その他」については、交付単価の考え方や事務局の交代について報告がありました。

全ての議案において全員賛成により原案通り承認され、工藤会長の閉会挨拶により総会は終了しました。

#### ★令和6年度役員

・ 会 長 工藤 一仁氏  
・ 副会長 佐藤 繁雄氏



## 酪農3組織総会

4月18日、酪農組合、乳牛検定組合、酪農ヘルパー利用組合の合同定期総会が開催されました。

#### ●酪農組合

議案第1号「令和5年度事業報告並びに収支決算報告について」、議案第2号「規約変更について」、議案第3号「令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について」、議案第4号「令和6年度賦課金の賦課並びに徴収の承認について」、議案第5号「その他」が提案され、全ての議案において原案通り承認されました。

#### ●乳牛検定組合

議案第1号「令和5年度事業報告並びに収支決算書、貸借対照表、監事の意見書について」、議案第2号「令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について」、議案第3号「組合員負担金の負担基準と徴収方法について」、議案第4号「その他」が提案され、全ての議案において原案通り承認されました。

#### ●酪農ヘルパー利用組合

議案第1号「令和5年度事業報告並びに収支決算報告及び会計監査報告について」、議案第2号「令和6年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について」、議案第3号「年会費について」、議案第4号「特別賦課金の徴収について」、議案第5号「その他」が提案され、全ての議案において原案通り承認され総会は終了しました。

#### ★令和6年度役員

・ 酪農組合兼乳牛検定組合  
組合長 岡崎 英之氏  
・ 酪農ヘルパー利用組合  
組合長 長嶋 裕平氏



## 鈴木直道北海道知事が来訪

4月23日、北海道の鈴木直道知事が当JAの麦作神威工場を訪問しました。これは令和元年から実施されている【なおみち力フエ】としての取り組みであり、様々な分野で活躍している方々の仕事場に伺い、その取り組みや地域の思いなどを視察や懇談を通じて広く発信することを目的として、これまで全道各地で実施されています。

当日は、令和2年度の補助事業を活用して増設した小麦乾燥調製施設とコンバインの視察を行いました。コンバインの試乗をした後、工場内見学を行い、増設した工場と更新したコンバインが組合員の負担軽減につながり成果を挙げていることを喜んでいただきました。

工場視察が終了後は、「清里町民会館」にて北海道議会高橋議員も同席し、古谷町長、中村副町長、前中町議会議員 三上組合長、工藤専務、白戸参事の6名で対談し、清里町農業の現状とこれからの課題や国の施策などについて懇談して終了しました。



# 次世代を担う後継者たちへエールを



(後列左から) 高野経営課長、梅佐古管理部長、太田金融部長、白戸参事、城村営農部長、鈴木業務部長、佐藤業務次長  
(前列左から) 三上組合長、伊藤峻人さん、橋真冬さん、居城拓真さん、長廻湧丞さん、工藤専務

4月5日、JAグループ北海道の系統4連と全国共済連北海道本部より、新規就農者4名に対して激励状が授与されました。

今年度、新規就農された4名の方に三上組合長より「今後の清里農業を担う人材となることを期待しており、親や地域の先輩農家の背中を見ながら多くのことを学んでいただきたい」と激励の言葉がありました。新規就農者を代表した伊藤峻人さんからの答辞では、「これから多くの知識と技術を身につけ一日でも早く清里町農業の発展に寄与できるよう一生懸命頑張りたい」との熱意溢れる抱負が述べられました。



# 農業の基礎を学び、今後の活躍に期待



(後列左から) 栗原主幹、高野経営課長、城村営農部長、白戸参事、工藤専務、網走農業改良普及センター 小山係長  
(前列左から) 三上組合長、橋真冬さん、長廻湧丞さん、居城拓真さん、数原秀樹さん、網走農業改良普及センター 荒井支所長

4月10日、農協会議室にて第12期となるきよさと農業塾の入校式が執り行われました。

新たに入学される5名(1名欠席)の方に対し、三上組合長は「農業塾は2年間のカリキュラムを組んだ中で学んでいただくことになる。大変なこともあるが、これから農業をする上で必ず役に立つことなので頑張ってください。農業塾を卒業した先輩農業者も多くおり、地域農業の振興に尽力している。農業塾を通じて知識と技術を習得し、また仲間づくりが大切なので励んでいただきたい。皆さんの活躍に期待したい」と歓迎の言葉を述べられました。

また、来賓として網走農業改良普及センター清里支所荒井支所長より今後の活躍に期待を込めた激励をいただき、入校式は終了し、その後懇親会が行われました。



# ☆農業塾第12期生をご紹介！

## 塾生紹介

- ①氏名 ②営農集団 ③生年月日  
④趣味・特技 ⑤抱負



- ①伊藤 峻人  
(いとう じゅんと)  
②第2営農集団  
③平成11年6月14日  
④ゲーム  
⑤まだなにも分らないので、農業塾などの学べる場に積極的に参加し、知識を身に付けていきたい。



- ①橘 真冬  
(たちばな まさと)  
②第4営農集団  
③平成13年12月2日  
④趣味・筋トレ、ドライブ  
⑤分からない事だらけだと思いますが、一生懸命頑張りたいと思います。



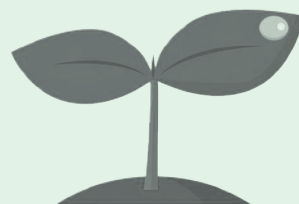
- ①数原 秀樹  
(かずはら ひでき)  
②第9営農集団  
③昭和60年3月20日  
④音楽鑑賞  
⑤年齢を重ねてからの就農となり、技術・知識・経験が周囲の方からかなり劣っていますが、農協をはじめ関係各所並びに地域の方々にご指導をいただきながら1日でも早く農業者として自立できるように努力していきたいと思ひます。宜しくお願い致します。



- ①居城 拓真  
(いじま たくま)  
②第9営農集団  
③平成12年4月17日  
④趣味は体を動かすことです。今年からはスキーも始めたいです。  
⑤まだ分からない事ばかりなので、まずは早く仕事を覚えたいです。農業塾を通して作物や機械操作、経営について学んでいきたいと思っています。また、私は高専、大学で機械工学を学んできました。学生時代に勉強したことをこれからの農業に繋げていけたらと思っています。



- ①長廻 湧丞  
(ながさこ ゆうすけ)  
②第9営農集団  
③平成16年3月5日  
④ゲーム、絵描き  
⑤これからたくさんの方の事を覚えて、今後に役立てたいと思います。よろしくお願いします。





## 清里町玉ねぎ生産組合

### 設立40周年記念式典開催

3月26日、清里町玉ねぎ生産組合の設立40周年記念式典がホテル緑清荘にて開催されました。大町副組合長の発声にて開会宣言が行われた後、金森組合長より挨拶がなされました。来賓の祝辞ではJA清里町三上組合長、東京多摩青果株式会社六吹正範執行役員、㈱大宮中央青果市場野口孝司執行役員よりご挨拶いただき、事務局よりこれまでの経過報告が行われました。

また、金森組合長より歴代組合長(第9代 二俣清史氏、第10代 菅原健一氏、第11代 大藤満広氏)へ感謝状と記念品が贈呈され、代表して第11代組合長である大藤満広氏よりご挨拶をいただき、式典終了後には㈱大宮中央青果市場野口孝司執行役員による祝杯のもと祝宴が行われました。



## 資材センター

### 春の園芸セール開催



4月17日～18日の2日間にわたり、JA清里町資材センターにおいて、春の園芸セールが行われました。この春の園芸セールは地域の皆さまに少しでもJAを利用していただくたい思いから始められ、今年で5回目の開催となりました。

今回のセールでは、例年同様に春作業に必要な肥料や農薬はもちろん、多くのメーカーより協賛をいただき、電動のドライバーや刈払い機、様々な用途に応じた脚立、さらには女性のお客様にも喜ばれる便利家電などを取り揃え、多くのお客様にご来場していただくことができました。

今年度も地域の皆さまに寄り添った資材センターとなれるよう努めてまいりますので、今後とも皆さまのご来店を職員一同お待ちしております。



## 第1回秋まき小麦

### 青空教室



走農業改良普及センター清里支所職員を講師として、各集団の代表ほ場にて開催されました。

今年の茎数については平年を上回っており、追肥量はほ場の茎数の状況に合わせた追肥が必要であり、倒伏の恐れがある場合には適宜、植物生長剤の使用を検討していく必要があるとの説明がありました。また茎数が過剰気味で5月が低温で推移すると眼紋病の発生が多くなることから懸念させるため、注意喚起がなされました。



## 清里町のつきよう年金友の会

### 温泉保養親睦会開催



3月26日・27日にかけて、清里町のつきよう年金友の会（居城勝四郎会長）はホテル「網走湖荘」において、会の最大のイベントである温泉保養親睦会を開催し、会員57名が参加しました。

新型コロナウイルスの影響で令和元年から開催が見送られてきましたが、今回5年ぶりとなる開催を受け、参加した会員からは「とても楽しみにしていた」「参加できてよかった」など喜びの声が溢れていました。

ホテル到着後は娯楽部屋に用意されたマージャンを楽しんだり、温泉に入り仲間との談話をし、日頃の疲れを癒しておりました。

宴会では豪華な料理を堪能しており、またビンゴ大会やメインイベントである「彩川さくら歌謡ショー」が開催され、大いに盛り上がりました。

今回は一泊二日という短い日程ではありましたが、会員からは「とても楽しかった」「来年も楽しみにしている」「などの声もあり、最後まで笑顔の絶えない旅行となりました。



## 第3回JA清里町

### 地域農業応援団会議開催

3月27日、農協2階会議室にて今期3回目となる第2期JA清里町地域農業応援団会議が開催されました。

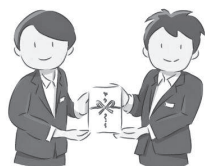
本活動は、協同組合を核とした准組合員・一般町民との関係づくりを基に、地域農業応援団としての理解醸成と、各活動を通じて地域農業応援団の輪を広げることを目的に発足されています。

今回の会議は2期目最後の会議であり、はじめに工藤専務より開会挨拶がされ、事務局より今期の活動経過報告を行いました。またエコープ店長からはきよさと店の年間売上高や清里町産農畜産物の取り扱いについて情報提供がなされました。

その後の意見交換では、エコープの鮮魚コーナーの充実を期待する要望や農協による町内企業に対する融資取り扱いについて、准組合員加入の手続き方法など活発な意見と要望をいただきました。

会議終了後には第2期での活動は本会議で最後となることから、団員の皆さまへお礼の品を贈呈させていただきました。

現在、第3期発足に向けて動き出しておりますので、地域農業応援団の輪を広げていけるよう活動を行って参ります。



## 女性部と青年部の役員が

### 上部組織の役員に任命される

3月22日、オホーツクJA Birdg.で開催された第70回オホーツクJA女性協議会通常総会にて、当JA女性部フレッシュミニズ部役員である6集団の櫻村友希さんが上部組織であるオホーツクJA女性協議会フレッシュミニズ部会の役員（委員）に任命されました。

また、3月11日に同じくオホーツクJA Birdg.で開催された第74回オホーツク農協青年部協議会定期総会において、当JA青年部である2集団の畠山幸樹さんが上部組織であるオホーツク農協青年部協議会の役員（副会長）に任命されました。



オホーツク農協青年部協議会の役員（副会長）に任命されました。

女性部と青年部の更なる発展のために寄与されるお二方が活躍されることを、農協全体としても応援して参りたいと思います。



理事会の経過をお知らせ致します

第3回

3月11日(月)

1. 監査講評  
令和5年度事業の監査報告につ

付議事項

議案第1号 令和5年度独立監査

議案第2号 令和5年度監事監査

議案第3号 令和5年度固定資産

議案第4号 令和5年度固定資産

議案第5号 令和5年度談話の意

議案第6号 令和5年度損益報告

議案第7号 令和5年度承継による固

議案第8号 令和5年度通常議案の開

議案第9号 令和5年度就業規則の一

議案第10号 令和5年度経営定期

議案第11号 令和5年度監督指針の

議案第12号 令和5年度金取の

協議事項

1. 食料安全保障の強化と持続可  
能な畑作農業の確立に関する

報告事項

1. 第5回オホーツク畑作青果対

2. 砂糖糖関連製品および乳製品

3. 令和5年度産原料てん菜本精算

4. 令和5年度産玉ねぎの選果終了

5. 令和5年度固定資産取得に係

6. 令和5年度バカンの結果について

7. 令和5年度単体キャッシュフ

8. 令和5年度自己査定の結果に

9. 令和5年度労働保険料の納付

10. 令和5年度内部監査の実施

11. 令和5年度報告書の監査

12. 令和5年度報告書の監査

第4回

4月5日(金)

付議事項

議案第1号 令和5年度組合員の承認に

議案第2号 令和5年度固定資産

議案第3号 令和5年度畑作対策に係

議案第4号 令和5年度畑作対策に係

議案第5号 職員の要員計画につ

議案第6号 令和5年度賠償責任保険契

議案第7号 令和5年度コンテナラ

議案第8号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第9号 令和5年度安全衛生管理規程の

議案第10号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第11号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第12号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第13号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第14号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第15号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第16号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第17号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第18号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第19号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第20号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第21号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第22号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第23号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第24号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第25号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第26号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第27号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第28号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第29号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第30号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第31号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第32号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第33号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第34号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第35号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第36号 令和5年度旅費弁償規程の

議案第37号 令和5年度旅費弁償規程の

組合員状況

〈令和6年4月30日現在〉

■組合員数

〈前回報告より〉

|           |        |        |
|-----------|--------|--------|
| 正組合員 (個人) | 208名   | (変動なし) |
| 〃 (法人)    | 18法人   | (変動なし) |
| 准組合員 (個人) | 1,332名 | (変動なし) |
| 〃 (法人)    | 0法人    | (変動なし) |
| 〃 (団体)    | 17団体   | (変動なし) |
| (合計)      | 1,575  |        |

協議事項

1. 令和6年度役員道外視察研修

報告事項

1. 令和6年度組合員勘定収支計  
2. 令和6年度畑作計画作付面積

議案第9号

議案第10号

議案第11号

議案第12号

議案第13号

議案第14号

議案第15号

議案第16号

議案第17号

議案第18号

議案第19号

議案第20号

議案第21号

議案第22号

議案第23号

議案第24号

議案第25号

議案第26号

議案第27号

議案第28号

議案第29号

議案第30号

議案第31号

議案第32号

議案第33号

議案第34号

議案第35号

議案第36号

議案第37号

議案第38号

議案第39号

議案第40号

## 人事異動発令

令和6年4月1日付をもって人事異動の発令がありました。

( ) は異動前の所属部門

- |                                    |                                              |                                                          |                                             |                                      |                                   |                                 |                                  |                                        |                                   |                                   |
|------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|----------------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| ○田中 敏之<br>営農部製造課主幹<br>(営農部製造課主査)   | ○田中 久志<br>業務部燃料自動車課長<br>(業務部燃料自動車課調査役)       | ○野 成晴<br>管理部企画審査課長<br>(営農部経営課調査役兼<br>農家経済再建指導<br>対策室調査役) | ○梅佐古 一寿<br>管理部長<br>(金融部長兼共済課長)              | ○太田 智之<br>金融部長兼共済課長<br>(管理部長兼企画審査課長) | ○井上 拓哉<br>営農部農畜産課主査<br>(業務部業務課主査) | ○中崎 恒<br>営農部製造課主査<br>(営農部製造課勤務) | ○清野 寿彦<br>営農部製造課主査<br>(営農部製造課勤務) | ○西館 祐太<br>業務部燃料自動車課主査<br>(業務部燃料自動車課勤務) | ○勝又 明日香<br>業務部業務課主査<br>(業務部業務課勤務) | ○邊見 勝利<br>業務部業務課主幹<br>(営農部農畜産課主幹) |
| ○菊池 優介<br>営農部農畜産課主査<br>(営農部農畜産課勤務) | ○宮崎 涼匡<br>管理部企画審査課主査<br>(管理部企画審査課兼<br>管理課勤務) | ○山口 修平<br>営農部農畜産課勤務<br>(営農部製造課勤務)                        | ○岩永 みちる<br>管理部管理課勤務<br>(管理部管理課兼<br>企画審査課勤務) | ○細川 佑輔<br>営農部製造課勤務<br>(金融部共済課勤務)     | ○小山 乃愛<br>営農部製造課勤務<br>(管理部管理課勤務)  |                                 |                                  |                                        |                                   |                                   |

篤志による寄贈

ありがとうございます

ございました

この度、後継者育成基金運用委員会へ篤志による寄贈がありました。

- 市橋 安秀氏
- 笹渕 俊幸氏
- 杉山 裕紀氏



## ☆新規採用職員をご紹介します！

令和6年4月1日付で新規採用となった新人職員をご紹介します



○名前 野内 有桂  
(のうち ありか)

○生年月日  
平成13年4月5日

○出身地(市町村名)  
福島県白河市

○出身校(最終学歴)  
酪農学園大学

○趣味・特技  
旅行、食べ歩き

○配属先  
営農部農畜産課

○抱負  
北海道農業の規模の大きさに圧倒されており、毎日が新鮮です。わからない事も多いですが、1日でも早く皆さまのお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願ひ致します。



○名前 伊藤 綾  
(いとう りょう)

○生年月日  
平成15年5月14日

○出身地(市町村名)  
清里町

○出身校(最終学歴)  
札幌科学技術専門学校

○趣味・特技  
バスケットボール、ドライブなど

○配属先  
業務部燃料自動車課

○抱負  
まだわからないことばかりですが、社会人1年目として、1日でも早く仕事を覚えられるように頑張っていけます。宜しくお願ひします。

## 退職にあたって

### 定年退職

業務部燃料自動車課長 杉山 裕紀



りませんでした。この度3月31日付をもちまして退職をさせていただきます。

業務部門に27年、でんぶん製造部門に6年、振り返りますと様々な事が思い出されます。組合員の皆さまに接する事の多い業務部門を中心に、やって良かった事、嬉しかった事、もちろん組合員の皆さまには数多く迷惑をかけてしまった事もありますが、少しは組合員の皆さまの力になれたかなと思っています。

現在は営農に必要とされる全ての物が、価格高騰と非常に厳しい状況の中に置かれております。一次産業の重要性を改めて念頭に置き、農協があつて良かったと組合員の皆さまに感じてもらえる組織になつていくことを信じております。

最後になりますが、長いようで短かった33年間あらためて務めさせていただいた感謝とお礼を申し上げ、組合員、役職員の皆さまのご健勝と、ご多幸を願ひ、清里町農業、農協の今後益々のご発展をご祈念申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。

長い間、多くの方々大変お世話になり、ありがとうございました。

営農部農畜産課 佐藤 来紀



陽春の候、組合員の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私ごとで恐縮ですが、この度一身上の都合により3月31日を持ちまして清里町農業協同組合を退職いたしました。

令和2年に入組し、営農部農畜産課に4年間勤務させていただきました。

主に種芋生産・販売関係や試験関係を担当しており、組合員の皆さまと接する機会が多い部署で勤務でき、貴重な経験となりました。

組合員の皆さまには、私が至らずご迷惑をおかけする場面がたくさんありましたが、本日まで勤めてこられたのも皆さま方の温かいご支援とご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。

清里町農業協同組合で培った経験は、今後も活かしていきたいと思っております。

最後になりますが、清里町農業協同組合の益々のご発展と、組合員の皆さま方、役職員皆さま方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、退職の挨拶とさせていただきます。

4年間、本当にお世話になりました。

営農部製造課 菅原 眞由美



陽春の候、組合員の皆さまにおかれましては何かとご多忙のことと存じます。

さて、私ごと、この度3月31日付をもって、J・A清里町を退職させていただきました。在職中は、一方ならぬ皆さまのご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

顧みますと、昭和62年4月に斜里郡農工連に入会し、その後平成6年7月に当J・A清里町に移管され、37年間の永きにわたりでん粉工場勤務させていただきました。事務所内では、他に女性職員がおらず困ったことなどもありましたが、今ではそれも良い思い出です。至らないことも多々あり、皆さまにはご迷惑をお掛けしたことと思いますが、周りの方々には大変親切にしてください、とても感謝しております。退職後も清里町に在住しておりますので今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

最後になりますが、組合員の皆さま、役職員の皆さまの末永いご健勝とご多幸、そして清里町農業・農協の更なる発展をご祈念申し上げ、退職にあたってのお礼の挨拶とさせていただきます。

長い間、大変お世話になりました。



なくそう食品ロス

食品ロス問題ジャーナリスト●井出留美

## 賞味期限は2割以上短くなっている？

海外在住の女性から「顆粒（かりゅう）だしのもとは賞味期限が切れてからどのくらい大丈夫なんでしょう？ 判断の目安はありますか？」と連絡をもらいました。

あくまで私自身の場合と断った上で「開封したときサラサラしていたら使い、固まっていたら使うのをやめる」と答えました。サラサラしているのが本来の状態だからです。

メーカーによって賞味期限は異なりますが、1年半程度が多いようです。

東京農業大学で食品保存に関する研究をしていた徳江千代子先生は「本来の賞味期限より2割以上短くなっている」と話しています。消費者庁が賞味期限を決めるときの安全係数を「0.8」としているためです。

例えば、10カ月間おいしく食べられるカップ麺があるとしましょう。企業の多くは10カ月で賞味期限を印



字しません。安全係数という1未満の数字をかけ算します。国は0.8以上を推奨していますから、10カ月に0.8をかければ8カ月となります。企業によっては0.5や0.6、0.7を使うケースもあるようです。

なぜ安全係数をかけ算するのでしょう？ 加工食品は、同じように作られても個体差が生じます。製造工場を出た後は、直射日光が当たる店頭で売られたり、真夏に車のトランクに入れっ放しにされたりするかもしれません。さまざまなリスクや個体差を考慮し、安全係数をかけて短くしているのです。

徳江先生が「2割以上短い」と言う賞味期限。賞味期限に1.2をかけ算すれば本来の賞味期限が分かります。1年半の賞味期間がある顆粒だしのもとであれば、1.2をかけ算すれば約1年9カ月となり、賞味期限が切れた後、少なくとも3カ月は大丈夫ということになります。賞味期限はおいしさの目安であり品質が切れる日付ではありません。そもそも期限内に使い切れる量を買ひ、最後まで使い切る習慣が大切ですね。

# あけぼの食堂

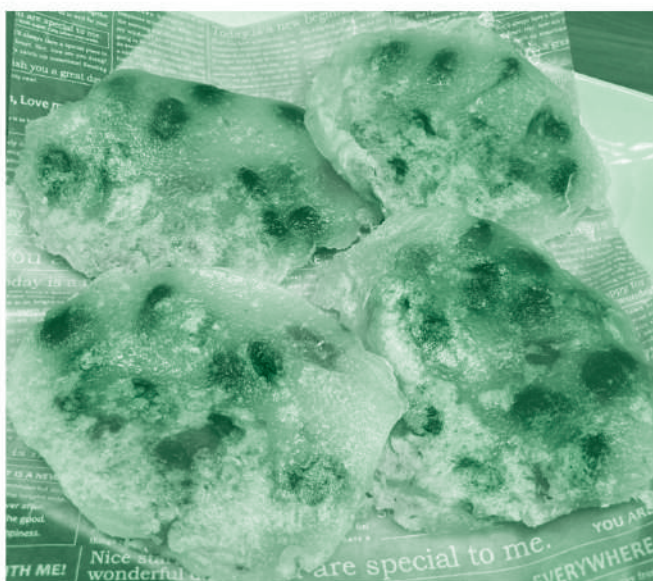
No.7  
管理課

料理を作るのが苦手な方でも、簡単に作れるでんぷん団子のレシピ！！  
煮豆は大好きだけど作れない・・・、それなら甘納豆で作ってみましょう。何かと忙しい季節にパパッと作れるでんぷん団子をぜひ作ってみてください。

## 甘納豆でかんたんでんぷん団子

### 材料（2～3人分）

|            |          |
|------------|----------|
| きよさとでんぷん   | 3/4カップ   |
| 砂糖         | 大さじ1     |
| 塩          | 少々       |
| 水          | 大さじ1     |
| お湯         | 150cc    |
| 甘納豆        | 70g～110g |
| バターまたはサラダ油 | 適量       |



### 作り方

- ① ボウルに、でんぷん、砂糖、塩を入れて軽く混ぜ、さらに水を加えて軽く混ぜる。
- ② 熱湯を少し冷まし、①に少量ずつ入れてへラで混ぜ合わせを何度か繰り返し、ホットケーキの生地くらいの固さにする。
- ③ ②に甘納豆を加えて混ぜ、フライパンにバターもしくはサラダ油をひき焼く。
- ④ 半透明になったらひっくり返して焼く。
- ⑤ 透明になり、焼き色がついたら出来上がり。温かいうちにお召し上がりください。

### MEMO

熱湯をそのまま入れるとでんぷんが固まりやすくなる事があります。耐熱の計量カップなどに一度移すと丁度良い温度になり注ぎやすくて便利です。バターを使って焼くと、でんぷん団子のはしの焦げ目が香ばしく、とてもおいしいのでお勧めです。甘納豆は市販で売っているものを使っています。今回は白花豆と金時豆の甘納豆を使ってみました！！

© Illustrated by Hoskyakudesign

## ●ホクレン原料所職員紹介●

ホクレン原料所では、播種・育苗時期からほ場での肥培管理等の栽培技術指導を中心に、高収量・高品質のてん菜を栽培する生産者皆さまに技術指導をさせていただいております。また、新たな品種・農薬・肥料・技術の試験を実施し、新たな栽培方法の普及を図っております。栽培方法・除草剤・農薬・病害虫等わからない点がございましたら、遠慮なく原料所までご連絡ください。お待ちしております。

### 職員紹介 ①氏名

#### ②在籍年数

(右より)①高橋直之 所長代理

②1年目

①青木 秀都

②2年目



## ●北海道オホーツク総合振興局

### 網走農業改良普及センター清里支所(清里町兼小清水町担当)紹介●

普及センターでは、畑作3作物をはじめ、畜産や露地野菜の安定生産を目指し、町やJAなどの関係機関と連携しながら活動を推進しています。さらに、多様な担い手の確保や省力的な生産技術の構築に向けた支援を行って参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

### 職員紹介

①氏名②清里支所在籍年数  
③担当部門

(前列右より)

①米田 正彦 専門主任

②4年目 ③畜産

①小山 拓也 地域第一係長

②2年目 ③畑作・園芸

①荒井 邦浩 支所長

②1年目 ③畑作

①竜滝 剛 主査(防疫)

②2年目 ③園芸・畑作

(後列右より)

①松田 隆希 専門普及指導員

②5年目 ③畑作

①横市 拓摩 専門普及指導員

②3年目 ③園芸

①萬歳 清幸 普及職員

②5年目 ③畑作

①元木 咲 普及指導員

②7年目 ③畑作

①藤原 萌衣 普及職員

②4年目 ③畑作

